

2026年度 第3回入試（社会） 解説・出題の狙い

解説中の【A】【B】【C】【D】は、正答率及び得点率を表しています。【A】は76%以上、【B】は75～51%、【C】は50～26%、【D】は25%以下となります。参考にしてください。

1

問1 【B】 基本的な内容です。どの産業分野がさかんであるかは、その地方の気候などに起因します。勉強してきたことを関連付けるようにしましょう。また、漢字で正しく用語を書くことを徹底しましょう。「根室」と「釧路」が含まれるので「根釧台地」である、など、その用語の背景を確認するとよいでしょう。

問2 【B】 気候に関する基本的な内容を問うための出題です。2025年の夏は全国的な猛暑ではありましたが、北海道地方においても気温が上昇した背景にはどのようなメカニズムがあるのかなど、日頃からニュースや新聞などをもとに知識をつけていきましょう。

問3 【B】 ねぶた祭りは青森県の伝統的な祭りで東北四大祭りの1つとして知られます。このほかに、秋田県の竿灯祭り、宮城県の七夕祭り、山形県の花笠祭りがあります。各都道府県の伝統文化については、写真や動画などを用いて実物に触れて覚えるとよいでしょう。

問4 【C】 本土空襲が始まると、消火活動を円滑に進めることを目的として学童疎開が始まりました。漢字で正しく書きましょう。

問5 【C】 「公害」と聞くと、受験生の皆さんは四大公害を列挙できると思いますが、それぞれの公害が発生した地域まで確認できていますか。新潟県で発生した新潟水俣病は、阿賀野川下流域で発生した公害病です。新潟県といえば、日本一の長さを誇る信濃川が流れていますが、「地理的分野」だけから考えることなく、社会科全体で学んだことから判断できるかどうかを問うために出題しました。

問6 【C】 「高崎だるま市」は群馬県の高崎市で開かれている市です。各都道府県の農業・工業・文化などについては有名な地名とともに整理しておくようにしましょう。

問7

(1) 【B】 (ア)は寛政の改革。(イ)は田沼の政治。(エ)は天保の改革です。歴史を勉強するときは、どの時期(時代・政権)にどんな政策が行われたのかを、背景とともに覚えましょう。

(2) 【B】 浮世絵はヨーロッパにも影響を与え、「ジャポニズム」という現象が生じました。

(3)

1962～1977年 【C】 写真を見ると、船があることから、この写真は川を大きく写した写真であることがわかります。しかし、その手前には魚や水草ではない何かがたくさん漂っています。ここから、隅田川が汚れていたことに気がつきましょう。この汚れを「当時の社会状況」と関連付けると「高度経済成長」という言葉を導き出すことができます。

2020～2022年 【B】 2020年の報道発表からは、7月11日に実施予定の花火大会が「4月10日」の臨時実行委員会で中止が決定していることがわかります。この事実から天候による中止ではないことがわかり、2020年に「安全・安心の確保」が難しくなる「当時の社会状況」といえば、「新型コロナウイルスの感染拡大」が想起できます。実行委員会が「書面」で開催されることもヒントです。

問8 【A】 「花火は夏の風物詩」と称されてきたものの、近年ではゲリラ豪雨による打ち上げの中止や、連日の猛暑に伴う熱中症のリスクなどが考慮され、秋へと移行されるようになりました。また、秋は空気が乾燥しているため、夏に比べて花火がきれいに打ちあがるという点や、繁忙期とされる夏よりも打ち上げ業者の手配がしやすいという点も理由として挙げることができます。

問9【C】中京工業地帯は三重県から愛知県にかけて広がっています。四日市市、鈴鹿市は三重県、東海市は愛知県の都市ですが、富士市は静岡県 of 都市で、製紙・パルプ業で有名な都市です。

問10【C】山口県の名産でもあるふぐは、地元では「ふく」と呼ばれています。下関市は日清戦争の講和条約である下関条約が結ばれたことでも有名です。

問11【C】日本にキリスト教が入ってきた時、キリスト教を受け入れた大名も多くいました。その一人が(エ)で示されている織田信長です。ところが、江戸時代に入ると(イ)禁教令でキリスト教徒の国外追放が命じられるなど、キリスト教を信仰することは難しくなっていました。そういう中で(ウ)島原・天草の乱が起きます。こうしたキリスト教政策は(ア)明治時代の当初も変わりませんでした。

問12【B】和紙は樹木の皮の繊維を用いて作られており、こうぞは繊維が太く強いのが特徴です。那須こうぞや土佐こうぞが有名です。藍は染料で、深みのある青色です。いぐさはたたみの原料であり、熊本県八代市でさかんに生産されています。うるしは塗り物に用いられる原料で、耐久性に優れ、輪島塗などの数々の伝統工芸品に用いられています。

問13

- (1)【C】(ア)倭が戦ったのは、唐・新羅の連合軍。(イ)この戦いを指揮したのは中大兄皇子(後の天智天皇)。(ウ)防人は北九州防衛のために置かれました。
- (2)【B】日明貿易を始めたのは足利義満です。権力者と政策名や出来事を一致させましょう。
- (3)【A】明治時代の憲法ですから、大日本帝国憲法です。
- (4)【D】日露戦争はポーツマス条約によって終わりを迎えました。ところが、そこに賠償金の規定がないことに怒った人々が、講和条約に反対するために日比谷公園で大会を開こうとしました。これが日比谷焼き討ち事件に発展します。「日比谷」という字を間違えた解答が多くみられました。

問14

- (1)【B】基本的な問題です。地方公共団体は、住民の生活を支えるためにさまざまな行政サービスを実施しています。都道府県レベルでは「警察」が正しく、市町村レベルでは「消防」や「上下水道の整備」が当てはまります。一方、「裁判所」は国の司法機関であり、その設置は政府が行っています。
- (2)【D】条例に関する応用問題です。(ア)条例の制定・改廃の請求は、「首長」に対して行います。(イ)条例は各地方公共団体で独自に制定するため、総務大臣の認可は必要ありません。地方自治は、国から独立して行われることを理解しましょう。(ウ)住民投票の投票権年齢は、各地方公共団体が独自に決めることができるため、「必ず18歳以上」ではありません。
- (3)【C】環境権という用語自体は基本問題です。環境権は、1960年代の高度経済成長のもとで、大規模な環境破壊が起こり、人間の生命や健康への被害が生じたことから主張されるようになりました。騒音問題や日照権などその内容が幅広いことも特徴です。
- (4)【A】企業の取り組みがSDGsの実現にどのようにつながるかを考える問題です。
あ「ケースをプラスチック素材から紙に変更する」ことで、プラスチックを削減することができます。プラスチックが削減できれば、「二酸化炭素の排出を抑える」または「海洋プラスチックの削減」と考えることができます。
い「一度に輸送できる商品数を増やす」ことで、「二酸化炭素の排出を抑える」ことができます。
う「花火文化の継承を目的としたワークショップを開催する」ことは、若者への教育的効果が期待されます。
以上を踏まえて正しい組み合わせを考えたとき、「あ」は「B」または「C」と結びつきますが、「い」は「B」としか結びつかないため、正解は(カ)となります。